

グリーン・あい

No. **108**

・2023年4月発行
一般財団法人 富田林市公園緑化協会
TEL 0721-25-1000
FAX 0721-25-4110
<https://tondabayashi-park.or.jp>
すばやく検索



- ・ 事業紹介
みどりの勉強会講座募集
緑のアドバイザー事業などの事業紹介
- ・ 公園のりっぱな木を発見…高辺台1号公園のトウカエデ
- ・ 花を楽しもう……………カリブラコア
- ・ 樹木医相談……………クビアカツヤカミキリの防除
- ・ 草木でオモチャ作り……………万華鏡
- ・ 緑化フェア&植木市
- ・ お知らせ

みどりの勉強会

花や緑を自分の手で育てたいと思っておられる人のための基礎講座を8回シリーズでおこないます。

令和5年度

みどりの勉強会募集要項

富田林市に在住・在勤の人を対象とした緑の知識を深めたい、緑に興味がある、家の周りや街に緑を増やしたいと考えておられる方をサポートする講座です。

対象 富田林市在住、在勤の人

定員 20名

申込先 一般財団法人富田林市公園緑化協会
富田林市常盤町1-1 市役所内4階
電話 0721-25-1000 (内線409)

受付期間 令和5年5月18日(木)～5月25日(木)

受付時間 月曜日～金曜日の午前9時～午後5時(電話・来庁ともこの時間からとなります。)

※先着順に受付、定員(20人)になり次第受付終了となります、ご了承ください。

受付時にご住所とお名前などをお聞きいたします。また、講座の連絡用の名簿等を作成いたしますので、ご了承の上で講座に申込みをしてください。

緑の勉強会日程表

回数	月日	タイトル	講座内容
1	6月7日(水) 午後1時30分～	公園と遊歩道の緑を巡る	公園や遊歩道を巡るウォークラリー
2	6月14日(水) 午後1時30分～	みどりと親しむ	花の育て方と木の枝を使ったクラフト
3	6月21日(水) 午後1時30分～	病害虫について	樹木の病気と害虫。薬剤散布について 農薬の使い方と注意点
4	6月28日(水) 午後1時30分～	クビアカツヤカミキリについて	ソメイヨシノなどを加害するクビアカツヤカミキリの生態と防除
5	10月4日(水) 午後1時30分～	整枝剪定方法	秋・冬の剪定、刈り込みについての実習
6	10月11日(水) 午後1時30分～	土壌について 肥料と土づくり	植物を育てるためのよい土、肥料の種類と使い方について
7	10月18日(水) 午後1時30分～	花壇植え付けのテクニック	冬花壇の植え付けの実習
8	10月25日(水) 午後1時30分～	秋の樹木を観察	公園に植栽されている樹木の紅葉などを観察

講習場所……金剛東中央公園(野外現地実習)

雨天でも決行しますが、警報などが発令された場合は中止となります。

時間……午後1時30分から午後4時まで(2時間30分)

《受講されるにあたっての注意点》

講座内容と日時は、天候やその他の事情により、変更になる可能性があります。

野外現地講習では、公園等を利用して講習をします。現地集合・解散となりますが、駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。

実習は、動きやすく作業がしやすく、よごれてもよい服装で受講してください。実習の用具や材料はある程度準備いたしますが、手袋や筆記用具などは各自で持参ください。

野外の講習では、座る場所等は基本的にはありません。必要な方は各自でビニールシートなどをご持参ください。

講座の連絡用名簿の住所などに、協会の関係するイベントなどの案内をさせていただくことがあります。

※講習日当日体調がすぐれない場合や、いつもより熱っぽく感じる場合は欠席してください。

※ 申込期間は5月18日(木)午前9時～5月25日(木)午後5時までです。
お間違えのないようにお願いします。

令和5年度 公園緑化協会みどりの勉強会 受講申込書

ふりがな	
お名前	
住 所	〒 —
電話番号	(連絡のつきやすい番号をお願いします)
(FAX)	
備 考	

申込書は、講座日等変更時などの連絡などに利用する目的で名簿を作成するために書いていただきます。ご承知の上、受講の申込みをしてください。

「花の街づくり」支援事業

町会、自治会など地域ぐるみで道路沿いや人目につく場所で花を咲かす取組をされている団体に「花の種」を支援します。

花の種の種類・・・コスモス、サルビア、マリーゴールド など

園芸講座のご案内

遠くに出かけにくい高齢者の方にも受講していただきやすく、楽しく寄せ植えなどのガーデニングを体験していただける講座です。

富田林市内の町会、自治会などの団体でお申し込みください。

講師料は無料ですが、材料費は講習の内容によって異なり実費となります。

主な講座の一例

- ・コケ玉作り（観葉植物のコケ玉、シノブのコケ玉など）
- ・季節の寄せ植え（初夏の草花寄せ植え、クリスマスシーズン、お正月の寄せ植えなど）
- ・こどもクラフト（小枝を使ったクラフトなど）
- ・リース作り（キッチンリース、クリスマスリースなど）

※講座の時期によっては協会行事や繁忙期、業務の都合上お受けできない場合があります。

まずはお電話でご相談ください。

緑のアドバイザー事業

マンションの敷地内、自治会が管理する敷地の樹木の管理について、「管理の仕方がわからない、造園屋さんへの指示の仕方がわからない、木が弱っているみたいだけど病気なのか虫のせいなのかわからない、年間の管理ってどんなものがあるの？」など樹木の管理についての疑問に対してアドバイスをいたします。

対象は、富田林市内の自治会、町会、マンション管理組合などが管理している樹木、緑地です（ただし、山林これに類するものは含みません）

実施には、現地での樹木の状態を調査し、簡単な資料を作成します。

費用は無料！

この事業は、地域の住民の方々に積極的に緑にかかわりを持っていただき、良好な住環境の向上と緑化の推進を目的として行います。

まずはお電話をください。

【お問い合わせ・お申込み】 受付日 月曜から金曜の午前9時～午後5時

一般財団法人富田林市公園緑化協会

電話0721-25-1000（内線アリ 緑化協会まで）

※担当者が不在の場合折り返しお電話させていただくことにご承知の上お電話ください。

花を楽しもう(34)

カリブラコア

学名 Calibrachoa 科名 ナス科

4月から11月ごろまで花を楽しめます。

小さくラッパ状で色とりどりにたくさんの花をつけるカリブラコアは、ペチュニアと同じナス科で似ていますが、特徴が異なります。カリブラコア属はペチュニア属から独立した比較的新しい属です。

ペチュニアは花がベトついた感じですが、カリブラコアはベトつきがありません。ベトつかないので花ガラ摘みの手間いらず。花色も豊富にあり、花壇や鉢植えにも利用しやすいです。乾燥にも強いので育てやすいです。

ペチュニアとは異なる性質ですから、育て方も異なります。乾燥気味の土を好みますので、水はけのよい土に植え、水やりのときはたっぷりあげるけど、毎日のようにジャブジャブとはあげないで土の乾燥状態をみながらあげてください。また、購入してきた苗を植えてからの1カ月間は、1週間に1度ピンチ（摘心）を繰り返すことによって、茎が分岐してボリュームある株になります。



肥料は液体肥料や緩効性肥料を与えます。購入後すぐはまだ肥料が残っていることが多いので、1～2週間あけてから与えて成長にあわせて与えていきましょう。

梅雨時は病気（灰カビ病）になりやすいので、日当たりや風通しの良いところで乾燥気味に育てるようにします。雨が地面から跳ね返る時に病原菌もやってきます。雨の当たらないところに避難させるか、泥はねしないように高い場所に植えるかマルチングで防ぐなどします。

夏場の西日や直射日光を嫌いますので、建物の陰やヨシズなどで遮り、鉢底も熱が伝わらないように通気をよくするためにレンガなどで底上げをしてあげましょう。夏場の水やりは気温の低い早朝か夜。暑い昼間に水を上げると根が煮えてしまいます。

枝が伸びてきてダランとしてきたら切り戻しをします。木質化したところまで切ってしまうと芽が出にくいので、緑の茎の部分で切り戻しを行います。切り戻しをした枝は小さな花瓶やコップに挿しても可愛いですね。

冬越しは難しいといわれていますが、最近は冬越しするものも出てきています。一般的には一年草で扱われます。

園芸品種の代表的なものとしては、ミリオンベルやリリカシャワー、ティフォーシーなどがあります。

草木でオモチャ作り

今回は竹を使って『万華鏡』を作ってみましょう。

①用意するもの

- ・竹筒(節有り、内径4cm程度)・フタ付きアクリルケース(丸形)
- ・アクリル鏡・ビーズ・花びら・カラーテープ・セロテープ
- ・カッター・ドリル(10mm刃)・のこぎり・スポンジテープ など

②万華鏡の筒となる竹筒を切り出します。竹筒の片側は、節を残して切り、反対側は、節を残さずに切りましょう。竹筒は、枝の無い真円な位置を使用します。

③竹筒の節に、覗き穴をあけましょう。節の中心に10mmの大きさに穴をあけます。

④アクリル鏡をカッターと定規を使い3cm幅でカットします。長さは、竹筒の長さより少し短く切りましょう。これを3枚作ります。

⑤カットした3枚の鏡を三角形の筒にします。三角形の内側が鏡になるようにセロテープで貼り合わせましょう。出来上がった三角形の鏡は、竹筒の中に挿入します。竹筒と鏡に隙間がある場合は、スポンジテープを巻き、竹筒と鏡を固定します。

⑥アクリルケースの中に細かくちぎった花びらや、ビーズを入れフタを閉めます。使用するビーズは、透き通ったものが、光を良く通し綺麗に見えます。

⑦アクリルケースを竹筒に取り付けます。竹筒の内径が大きい場合は、スポンジテープを巻き、隙間調整をして竹筒に挿入しましょう。竹筒からケースが落下しないように、竹筒とケースの側面をカラーテープで巻けば万華鏡の完成です。明るい所(太陽に向かって見てはダメ)で覗いて綺麗に変わる模様を楽しみましょう。

※大人と一緒に作りましょう。

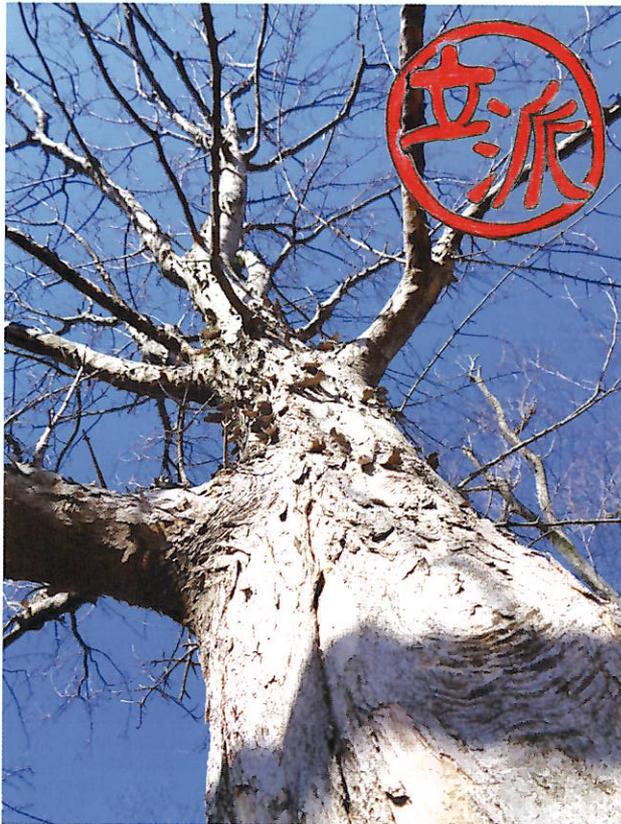


公園の「りっぱな木」を発見!!

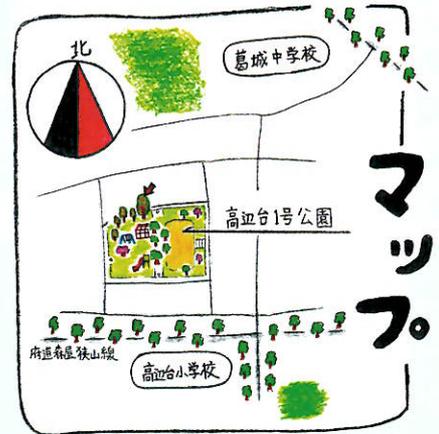
高辺台1号公園のトウカエデ

公園の遊具広場の北側に、5本のトウカエデがあります。

そのうち、ジャングルジムの近くにある樹木は、一番大きく、幹周1.1m、樹高約10mあります。



高辺台1号公園は、トウカエデ、ケヤキ、ソメイヨシノなどの落葉樹が多く、四季の移り変わりを感じさせてくれる公園です。



トウカエデの幹や太い枝は、樹皮が古くなると剥がれてくるのが特徴です。

葉は、アヒルの足跡のような形をしていて可愛く、春は黄緑色の新緑、夏は涼しげな緑陰をつくり、秋の紅葉は、葉が黄色から紅色に鮮やかに変化してとても美しいカラーリーフです。

冬は落葉し、ほうき状にまっすぐ伸びた枝を美しく見ることができます。

樹木医相談コーナー

クビアカツヤカミキリの防除

最近、お庭に植えてあるサクラ、ウメ、モモなどのバラ科の樹木の株元付近に、たくさんのお木くずやフラスが出ていたりしていませんか？

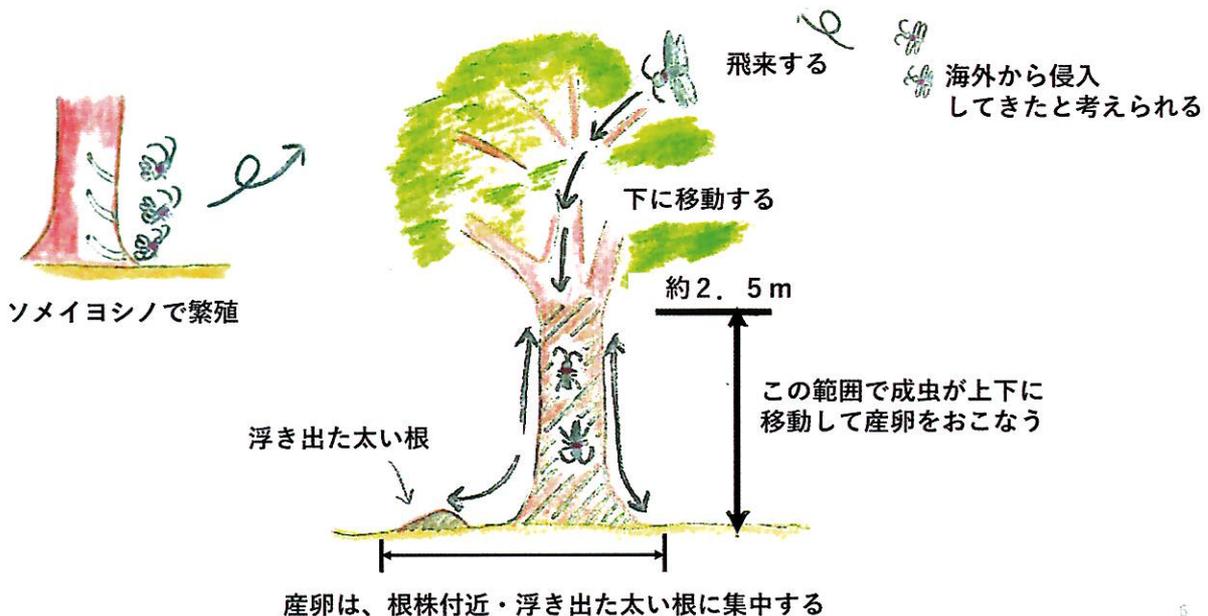


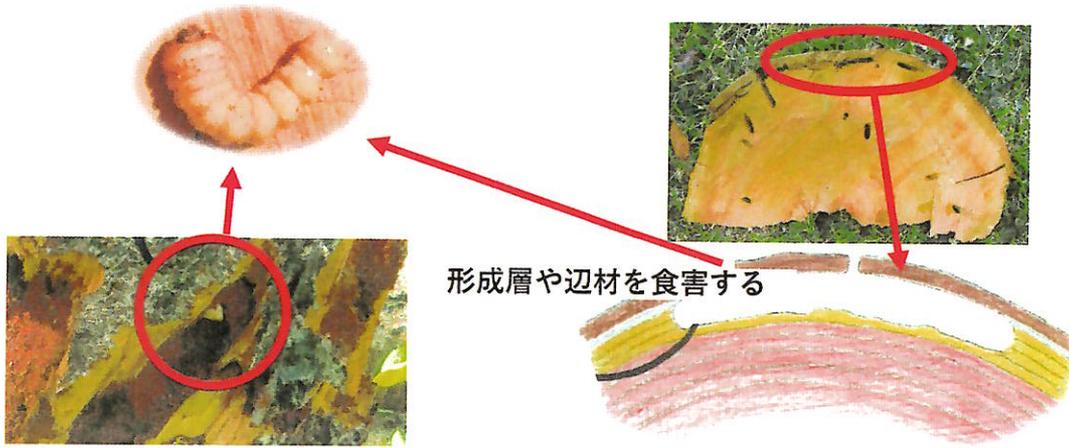
木くずやフラスが出ている場合、特定外来生物クビアカツヤカミキリによる被害をうけていると思われます。

クビアカツヤカミキリの成虫は、6月～8月の間、飛び回って、サクラ、ウメ、モモなどのバラ科の樹木に産卵しに来ます。

成虫は、樹木を加害することはありませんが、産卵された卵からふ化した幼虫は、樹木の幹や太い枝から幹の中にせん孔し、生きた樹木内の組織を食害し、木くずやフラスを外に出します。幼虫による食害が、ひどくなると樹木は衰弱し、枯れてしまいます。

成虫の行動パターン





クビアカツヤカミキリの幼虫が、幹や太い枝から幹の中にせん孔して食害している場合の幼虫の駆除の方法

サクラの樹木から、木くずやフラスが出ているのを発見した場合は、せん孔性害虫（クビアカツヤカミキリの幼虫）が樹木に侵入し、加害していると思われますので、次の方法で駆除しましょう。

ノズル式のスプレー缶を使って、木くずやフラスの出ている穴の中に、ノズルの先を挿入して、3～5秒間スプレーします。

2～3日おきに、状態を確認し、更に新しい木くずやフラスが出ている場合は、繰り返し、スプレー缶を使って駆除を何回も続けてください。



キンチョールEによる駆除例

新しく木くずやフラスが出ていないようでしたら、駆除できています。

クビアカツヤカミキリの幼虫は、3月中旬から11月頃まで樹木の中の材質部分で食害活動を行います。

再び、新しく木くずやフラスが出ている場合がありますので、定期的に確認するようにしましょう。

成虫を発見した時の駆除の方法

樹木の枝や幹に、クビアカツヤカミキリの成虫を発見した場合は、捕まえて直ちに踏みつぶしてください。

また、ゴキブリを駆除するスプレー式の殺虫剤を、成虫に直接、噴射して駆除することも可能です。



成虫が樹木に産卵に来ないように予防する場合の方法 細い木くず、フラスが出ている時の幼虫の駆除方法

成虫が飛び回る6～8月まで、毎月1回、樹木の幹や太い枝に薬剤を散布して成虫が寄り付かないように予防します。

また、今年、幼虫がせん孔したと思われる、出ている木くず、フラスが、細い場合は、その木くず、フラスが出ている穴の周辺を、入念に薬剤を散布して駆除します。

散布は、樹木の根株と幹、太い枝を中心に入念に散布し、葉っぱに薬剤がかからないようにしましょう。

葉に薬剤がかかると、葉が茶色くなり（薬害）葉が枯れてしまいますので、注意してください。



ウメ、モモ、サクラは、
モスピラン顆粒水溶液
（2000倍希釈液）を散布



サクラは、
マツグリーン液剤2
（100倍希釈液）を
散布

お庭に、サクラ、ウメ、モモが植栽されていたら、樹木の根元や太い枝が分かれている部分などに、木くずやフラスが出ていないかどうか、定期的に確認するようにしましょう。

緑化フェア & 植木市

第30回 市緑化フェア&植木市を開催します

日時 令和5年4月28日（金）～4月30日（日） 午前10時～午後4時
場所 津々山台公園 芝生広場（富田林市津々山台二丁目）



緑化フェア

- ・令和4年度「まちの樹・緑」図画コンクール入賞作品展
- ・樹木医相談
- ・こどもクラフト広場
- ・木工教室
- ・庭木の剪定講習 など

植木市

- ・花苗、花鉢、野菜苗、庭木、花木などの販売
- ・庭のリフォーム相談

お問い合わせ：富田林市役所0721-25-1000 農とみどり推進課（内424）市公園緑化協会（内409）

アクセス



- バス ・津々山台二丁目北 停留所（南海バス）
・津々山台公園南 停留所（レインボーバス）
- 車 ・開催期間中は駐車場あり



メンテナンスの定期便



一般財団法人富田林市公園緑化協会が管理する富田林市内の公園樹や街路樹の5月から8月までの定期メンテナンス予定表

公園

作業	月	5	6	7	8	
除草		~~~~		~~~~		広場の草刈りをします
低木や中木刈込		~~~~				ツツジやアベリアなどの低木、生垣や背丈までの樹木の刈り込みをします。
樹木の剪定			~~~~			茂りすぎて支障のでた樹木を剪定します。
花壇の植替え		~~~~				パンジーからポーチラカやサルビアなどの夏の草花に植え替えます

緩衝緑地

作業	月	5	6	7	8	
除草		~~~~		~~~~		宅地沿いや道路沿いの部分を主に草刈りをします

街路樹

作業	月	5	6	7	8	
除草		~~~~		~~~~		街路樹や歩行者専用道路の植栽部分の草刈りをします
低木の刈込		~~~~				植樹帯のツツジなどの刈込をします
樹木の軽剪定			~~~~			垂れ下がったり、信号など標識が見えにくい部分の枝を剪定します
クスノキの 落ち葉清掃						クスノキの街路樹の落ち葉清掃をします

樹木のメンテナンスに伴う作業中は、なにかとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

☆講習会のお知らせ

5月、7月、11月、12月にケアセンター「けあぱる」で園芸教室を開催します。内容は寄せ植えやクラフトなどです。詳しくは開催月の市広報をご覧ください。

編集後記

いつになったら外出制限がなく、イベントもできるようになるかと、2020年から自粛生活が続いた新型コロナウイルス感染症の束縛もようやく解けて、今年こそは緑化フェア&植木市を開催できる！とスタッフ一同気合いが入っています。

ただ、以前のようなお互いが密になるイベントはできないので、どのような内容にするか知恵を絞りながら楽しく皆様に参加していただけるイベント開催を目指しています。ご来場の際は感染症対策等のご協力をお願いいたします。





ベニバナトキワマンサク
科 名 マンサク科
学 名 *Loropetalum chinense*
花言葉 「靈感」「おまじない」
「不思議な力」
「私から愛したい」

常緑の中木で、葉が赤紫色の「銅葉」
緑色の「緑葉」があり密生するので、
目隠しとして生垣などに利用されます。
花びらは短いリボン状で4月～5月の
開花期には樹全体がピンク色の花に包
まれます。花が白いトキワマンサクが
あり、ベニバナトキワマンサクは変種
にあたります。

属名のロロペラルムはギリシャ語の
Loron ロロン(革ひも)とpetalon ペタロ
ン(花べん)からなり、花弁が厚みのあ
る広線形をしていることに由来します。